



第5回 北区リレーションシップ協議会 次第

日時：平成31年1月30日（水）

午後7時～

場所：北とぴあ 第二研修室

1 開会

2 座長あいさつ

3 議題

(1) 東京 2020 大会カウントダウンイベントの実績報告及び開催について

(2) 東京五輪音頭-2020-の取組状況について

(3) 大学連携事業「東京 2020 プロジェクトチーム(#ときおば)」について

(4) ROUTE2020 トレセン通り関連事業について

(5) 東京 2020 大会におけるハンガリー国競技団体との事前キャンプ実施に係る覚書締結について

(6) その他

4 今後のスケジュール

5 閉会

配付資料一覧

- 資料1 北区リレーションシップ協議会構成員名簿

- 資料2 会議席次表

- 資料3 東京 2020 大会カウントダウンイベントの実績報告及び開催について

- 資料4 東京五輪音頭-2020-の取組状況について

- 資料5 大学連携事業「東京 2020 プロジェクトチーム（#ときおぼ）」について

- 資料6 ROUTE2020 トレセン通りの関連事業について
- 資料6-1 ナショナルトレーニングセンターの周辺のバリアフリー化に関する
当面の整備方針の概要

- 資料7 東京 2020 大会におけるハンガリー国競技団体との事前キャンプ実施に
係る覚書締結について

リレーションシップ協議会構成員名簿

資料 1

| 区分 | No. | 団体・機関等 | 氏名(敬称略) |
|-------|-----|-------------------------------|-----------|
| 学識経験者 | 1 | 東洋大学 ライフデザイン学部健康スポーツ学科 | 齊藤 恭平 |
| スポーツ | 2 | 北区スポーツ大使 | 高橋 勇市 |
| | 3 | 北区スポーツ大使 | 上田 春佳 |
| | 4 | 北区スポーツ大使 | 石野 枝里子 |
| | 5 | 日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンスセンター運営部 | 河村 弘之 |
| | 6 | 東京都障害者総合スポーツセンター | 高山 浩久 |
| | 7 | 東京都北区体育協会 | 根本 貞義 |
| | 8 | 北区総合型地域スポーツクラブ れっど★しゃっふる | 吉村 実花子 |
| | 9 | 北区総合型地域スポーツクラブ コミスポたきのがわ | 大竹 秀樹 |
| | 10 | 北区スポーツ推進委員協議会 | 二村 正徳 |
| 地域・産業 | 11 | 北区町会自治会連合会 | 尾崎 眞一 |
| | 12 | 北区商店街連合会 | 尾花 秀雄 |
| | 13 | 東京商工会議所北支部 | 越野 充博 |
| 文化・観光 | 14 | 一般社団法人 東京北区観光協会 | 大前 孝太郎 |
| | 15 | 公益財団法人 北区文化振興財団 | 石山 泰史 |
| 教育 | 16 | 北区立小学校体育会 | 清水 勝一 |
| | 17 | 北区立中学校体育会 | 綿貫 正人 |
| | 18 | 北区立小学校PTA連合会 | 岡村 和俊 |
| | 19 | 北区立中学校PTA連合会 | 坂場 正岳 |
| | 20 | 北区青少年地区委員会会長会 | 鈴木 将雄 |
| | 21 | 北区青少年委員会 | 清水 恒明 |
| 行政 | 22 | 北区政策経営部 | 部長 中嶋 稔 |
| | 23 | 北区地域振興部 | 部長 浅川 謙治 |
| | 24 | 北区教育委員会事務局教育振興部 | 部長 田草川 昭夫 |

【事務局】

東京オリンピック・パラリンピック担当課

第 5 回 北区リレーションシップ協議会 席次表

平成 31 年 1 月 30 日 (水)
北とぴあ 7 階 第 2 研修室

敬称略

| | | | | | | |
|--|------------------------|----------------------|-------------------------|----|-----|---------------------------|
| | 東京商工会議所北支部 会長 越野 充博 | 北区商店街連合会 会長 尾花 秀雄 | 北區町会自治会連合会 副会長 尾崎 眞一 | 座長 | 副座長 | |
| 日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンスセンター運営部長 河村 弘之 | | | | | | 東京北区観光協会 会長 大前 孝太郎 |
| 東京都障害者総合スポーツセンター スポーツ支援課長 高山 浩久 | | | | | | 北区文化振興財団 事務局長 石山 泰史 |
| 東京都北区体育協会 専務理事 根本 貞義 | | | | | | 北区小学校体育会 清水 勝一 |
| れっど★しゃつふる 副理事長 吉村 実花子 | | | | | | 北区中学校体育会 会長 綿貫 正人 |
| コムスポたきのがわ 理事長 大竹 秀樹 | | | | | | 北区小学校 PTA 連合会 会長 岡村 和俊 |
| 北区スポーツ推進委員協議会 会長 二村 正徳 | | | | | | 北区中学校 PTA 連合会 会長 坂場 正岳 |
| 政策経営部長 中嶋 稔 | | | | | | 北区青少年地区委員会会長 会長 鈴木 将雄 |
| 教育振興部長 田草川 昭夫 | | | | | | 北区青少年委員会 会長 清水 恒明 |
| 地域振興部長 浅川 謙治 | | | | | | |
| 事務局 | | | | | | |

東京オリンピック・
パラリンピック担当課

傍聴者席

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

出入口

受付

東京 2020 大会カウントダウンイベントの実績報告及び開催について

【2年前記念イベント】

1 開催概要

- (1) 名称 トレセン通りウォーク・スポーツフェスタ
【Tokyo 2020 2 Years to Go!】
- (2) 要 旨 区民の意識・関心が高まる記念日に絡めてスポーツイベントを実施し、東京 2020 大会開催の更なる気運醸成を図るとともに、オリンピック・パラリンピック関連施設を区内に有する北区ならではのイベントとし、活気に満ち溢れた「トップアスリーのまち・北区」としての取組みを北区内外に発信していく。
- (3) 日 程 平成 30 年 7 月 29 日（日）10:00～14:30
- (4) 会 場 赤羽スポーツの森公園競技場
ROUTE2020~~08~~トレセン通り周辺の赤羽西地区
- (5) 主 催 北区
- (6) 協 力 アシックスジャパン株式会社、東京ガス株式会社、Panasonic 株式会社、日本郵便株式会社
- (7) 参加費 無料

2 実績

- (1) 来場者数 約 650 名
- (2) 実施内容

①オープニングセレモニー

【主催・来賓挨拶（敬称略）、打ち水】

- ・ 北区長 花川與惣太（写真左 左側）
- ・ 北区スポーツ大使 上田春佳（写真右 左側）
- ・ 朝原宣治（写真右 右側）
- ・ 荒川大輔（写真左 中央）
- ・ 中村友梨香（写真左 右側）



【東京五輪音頭-2020-】

〈講師〉日本 3B 体操協会



②プログラム

【競技場内】

10:30～12:00 トップアスリート直伝サッカー教室（参加人数：92名）

〈講師〉FC 東京普及部コーチ



10:30～12:00 かけっこ教室（参加人数：49名）

〈講師〉

・ 朝原宣治氏：2008 北京オリンピック 4×100mリレー銅メダル

※12月7日付で、国際オリンピック委員会が正式に順位繰り上げ銀メダルを発表

・ 荒川大輔氏：2007・2009 世界陸上 走幅跳出場



10:30～14:10 ノルディックウォーキング、ボッチャ

<講師>北区スポーツ推進委員協議会



10:30～14:10 視覚障がい者5人制サッカー、義足体験

<講師>東京ガス株式会社



12:10～12:30 打ち水



12:40～14:10 スポーツアトラクション (キックターゲット、ストラックアウトなど)

<講師>アシックスジャパン株式会社



12:40～14:10 ターゲットバードゴルフ

〈講師〉東京都ターゲット・バードゴルフ協会



【競技場外】

10:00～13:00 トレセン通りウォーク

〈ゲスト〉

中村友梨香氏：2008年名古屋国際女子マラソン優勝

2008年北京オリンピック出場



【東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成ブース（#ときおば）】



【飲食ブース：焼きそば・から揚げ・かき氷・綿あめなど】

〈協力〉西赤羽商店街連合会



【500 日前記念イベント】

名称：桜ウォーク 2019・東京 2020 大会 500 日前記念イベント

日付：平成 31 年 3 月 31 日（日）

内容：

（1）桜ウォーク 2019

コース：北区役所→（石神井川沿い）→帝京大学→ROUTE2020~~交~~トレセン通り
→姥ヶ橋→NTC・JISS 周辺→赤羽スポーツの森公園競技場

スタート受付：9:00～10:00

ゴール受付：～13:30

（2）東京 2020 大会 500 日前イベント

（赤羽スポーツの森公園競技場内）

①サッカー教室 10:00～12:00

講師：東京ヴェルディサッカースクールコーチ

定員：80 名（事前申込制）

②エキシビジョンマッチ 13:00kick off

日テレ・メニーナ VS 浦和レッドダイヤモンドレディースユース

（赤羽スポーツの森公園競技場外）

- ・事前キャンプ誘致 PR（#ときおぼ）
- ・シューズ展示・試し履き、競技用車いす体験（アシックスジャパン株式会社）
- ・ボッチャ、義足体験、視覚障がい者 5 人制サッカー（東京ガス株式会社）
- ・VR フェンシング（株式会社近畿日本ツーリスト）

（稲付西山公園）

アスリート手形モニュメント PR

東京五輪音頭-2020-の取組状況について

1 概 要

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、1964年に流行した「東京五輪音頭」をリメイクした「東京五輪音頭-2020-」を制作した。

地域の盆踊りやイベント等において、「東京五輪音頭-2020-」を広く歌い踊ってもらうため、CD・DVDの貸出し及び振り付け解説動画（組織委員会 HP）の掲載を行っている。

2 目 的

東京 2020 大会に向けて、区内の開催気運を醸成するため、地域の盆踊りやお祭り、イベント等で使用してもらえるよう、CD・DVDの貸出し等を行っている。

3 実 績

(1) 講習会

日 付：平成 30 年 7 月 8 日（日） 午前 10 時～11 時 30 分

会 場：赤羽体育館 サブアリーナ

参加人数：145 名

講 師：公益社団法人 日本 3B 体操協会



(2) 物品貸出

①CD 貸出

貸出場所：東京オリンピック・パラリンピック担当課
中央図書館、赤羽図書館、滝野川図書館

②DVD 貸出

貸出場所：東京オリンピック・パラリンピック担当課
図書館（15 か所）、地域振興室（19 か所）

大学連携事業「東京 2020 プロジェクトチーム (#ときおば)」について

1 東京 2020 大会プロジェクトチームとは

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて、開催気運の醸成を図るとともに、「トップアスリートのまち・北区」を区内外に PR していくため、平成 29 (2017) 年 6 月にプロジェクトチーム (愛称名: #ときおば) を発足した。

メンバーは東京家政大学及び東洋大学の学生で構成しており、平成 30 (2018) 年度は 10 名で活動している。このプロジェクトチームの活動期間は、2021 年 3 月末までとなっている。



平成 30 年度メンバー

2 北区ニュース「オリンピック・パラリンピック特集号」の発行

東京 2020 大会開催の 500 日前を記念した北区ニュース特集号を、#ときおばメンバーが作成している。

- (1) 発行日 平成 31 (2019) 年 2 月 20 日
- (2) 配布数 北区内全戸配布ほか 約 20 万部
- (3) 主な内容
 - ① ナショナルトレーニングセンター拡充棟 (仮称) の紹介
 - ② ROUTE2020 トレセン通り周辺のスポット紹介
 - ③ 北区スポーツ大使おすすめスポット紹介



3 東京 2020 大会 500 日前記念イベントでの取組み

東京 2020 大会の事前キャンプ誘致において「ハンガリー柔道協会、フェンシング連盟」の誘致が決定した。イベント参加者に対し、周知を行うため、ハンガリーの文化・歴史や各競技を紹介する展示物等を作製する。

ROUTE2020⁰³トレセン通り関連事業について

1 要 旨

「ROUTE2020⁰³トレセン通り」を「トップアスリートのまち・北区」のシンボルとしてふさわしい景観に整備し、東京 2020 大会に向けた、さらなる気運醸成を図っている。

既に、トレセン通りの起点である赤羽駅と十条駅にはPR広告塔、公共施設の総合案内板を設置、通り沿いの各所にシンボルサインを用いた標識を設置した。

現在は、「ROUTE2020⁰³トレセン通り」とその周辺の通り沿いにある街路灯等に、東京 2020 大会エンブレムをデザインしたフラッグを掲げ、歩道には、オリンピック・パラリンピック競技の紹介看板、両脇にはソーラータイプのポール型照明を設置する準備をしている。

また、区立稲付西山公園に設置したアスリート手形モニュメントの台座には、北区ゆかりのアスリート手形の設置し、今後さらに数を増やしていく予定である。

2 継続中事業の進捗状況

(1) フラッグ、看板及び照明設置

平成 31 (2019) 年 2 月～

フラッグを以下区間に取付け。(デザインは裏面参照)

(西が丘サッカー場交差点～姥ヶ橋交差点)

平成 31 (2019) 年 4 月以降

競技紹介看板と照明の設置工事開始 20 か所 (デザインは裏面参照)

※東京 2020 大会約 1 年前の平成 31 (2019) 年 8 月末までの完成を目指す。

(2) アスリート手形モニュメント台座への手形取付け状況 (26 名の手形設置可能)

16 名の手形を設置済み (平成 31 (2019) 年 1 月 30 日現在)。

※平成 31 (2019) 年 1 月 28 日 (月) 卓球・張本智和選手の手形取り完了。



(3) ナショナルトレーニングセンター周辺のバリアフリー化 資料 6-1 参照

平成 31 (2019) 年 7 月に供用開始を予定しているナショナルトレーニングセンター拡充棟 (仮称) の周辺においては、パラアスリートが安心して利用できるよう、バリアフリー化が求められている。そのため、当該周辺のバリアフリー化促進に関する関係省庁等連絡会議が設置され、当面の整備方針が取りまとめられた。

当面の整備方針の概要は別紙のとおり。

フラッグデザインイメージ



競技紹介看板デザインイメージ

| フェンシング (オリンピック競技) | 車いすフェンシング (パラリンピック競技) |
|---|---|
| <p>概要 ビスト(試合場):幅1.8m×全長14m(伝導性パネル)</p> <p>個人戦:9分間(3分×3セット)、15本勝負(15点先取)(セット間の休憩は1分間)。団体戦:(1チーム4名)各チームの内3名による総当たりリーグ方式。3分間5本勝負(5点先取)を9試合行い、45点先取(または9試合までの得点の多い方)が勝利。</p> <p>種目:フルーレ、エペ、サーブル(種目により、剣の形状や有効面(得点となるターゲット範囲のこと)に違いがあります。)</p>  <p>ここがポイント!</p> <p>騎士道からくる礼儀正しさ、華麗なプレー、頭脳的な駆け引き、スピード、科学的なテクニクなどが見どころです。</p> <p>歴史</p> <p>フェンシングは中世ヨーロッパの騎士道徳やかなりし頃「身を守る」「名譽を守る」ことを目的として産まれ、発達してきた剣技です。その後、銃火器類の発達により、戦場での実用性は急速に衰退していきましたが、その振袖かつ奥深いテクニクに魅せられる者が多く、競技化への道を歩むこととなりました。1750年に発明のマスクが開発され、危険性が大幅に緩和されたことが引き金となり、ヨーロッパ各地で盛んに競技会が開催されるようになりました。</p> <p>オリンピックでは、1896年アテネ大会から現在に至るまで、正式種目に採用されています。</p> <p>当初は、競技規則が統一されていなかったために、誤解が数多く発生しました。1914年IOC国際会議で統一な規則が制定されたことにより、競技の公正さが保たれ、判定を巡る争いは影を潜めることとなりました。なお、この規則は国際フェンシング連盟(FIE)の試合規則の源泉となっています。</p> <p>競技の判定は、当初肉眼で行われていましたが、1936年エペ種目に電気審判器が導入されました。その公正さが認められると、その後、他の2種目も電気化され、現在に至っています。</p> | <p>概要</p>  <p>車いすに座った選手が、相手を剣で突いてポイントを競う競技です。車いすフェンシングのルールは、基本的に健全者のフェンシングと同じですが、「ビスト」という装置に車いすを固定し、上半身だけで戦うという特色があります。種目は男女とも「フルーレ(胴体のみの突き)」「エペ(上半身の突き)」「サーブル(上半身の突きと斬り)」があり、それぞれ種々の種類や級によって、2つのクラスに分かれます。</p> <p>ユニフォームとマスクを身につけ、金属製の剣を使って戦います。座った姿勢で行うため、健全者のフェンシングのように足を使ったフットワークを使うことができません。剣のコントロールとスピードが勝負を分ける大きなポイントになります。お互いに相手の剣をつけて、目にも止まらぬ速さで攻撃するスピード感、健全者のフェンシングに負けぬ迫力です。</p> <p>歴史</p> <p>車いすフェンシングは、1960年の第1回ローマパラリンピック大会から正式競技として行われており、特にヨーロッパで盛んな障害者スポーツです。日本では1998年に日本車いすフェンシング協会が設立されました。日本選手は、2000年のシドニーパラリンピック大会から2008年の北京パラリンピック大会まで、3大会連続で出場を果たしました。</p> |

ROUTE 2020 聴トレセン通り
Route 2020 Toresen-dori St.

ナショナルトレーニングセンターの周辺のバリアフリー化に関する 当面の整備方針の概要

ナショナルトレーニングセンター周辺のバリアフリー化
促進に関する関係省庁等連絡会議

本会議はWGを設置し、日本パラリンピアンズ協会の調査報告書を基に、それ以外にも利用が想定される箇所を含め、改めて関係機関による実地点検を実施した上で、公共交通機関を利用したナショナルトレーニングセンター拡充棟（仮称）へのアクセス経路やハイパフォーマンスセンター（※）の各施設間の移動経路について、バリアフリー化を段階的・継続的に進める「アクセシブルルート」を設定し、各施設管理者等が取り組む事項について当面の整備方針として取りまとめた。

（※）ナショナルトレーニングセンター及び国立スポーツ科学センターの有する機能を一体的に捉えたもの。

1. 基本的な考え方

- 整備にあたっては、実地点検での指摘の趣旨も踏まえつつ、関係機関等と連携・調整を図る。
- ハード整備と併せて、情報発信及び「心のバリアフリー」の推進等に取り組む。
- JSC、北区、板橋区など関係機関が協力して、構造体の抜本的な見直しを要するなどにより、当面の整備方針に盛り込むことができなかった課題も含め、継続的にスパイラルアップを図る。

2. 2019年6月末までに整備を目指す主な箇所



東京 2020 大会における ハンガリー国競技団体との事前キャンプ実施に係る覚書締結について

1 概 要

区は、ハンガリー国競技団体と東京 2020 大会に伴う事前キャンプ実施について協議を重ねた結果、平成 30 年 11 月 26 日、ハンガリー柔道協会及びフェンシング連盟と覚書を締結した。今後、両競技団体の事前キャンプ実施に向けた準備を進めるとともに、同国との交流を深める事業を行っていく。

2 事前キャンプ実施に係る覚書調印式及び懇親会

(1) 概要

ハンガリー柔道協会及びフェンシング連盟が、北区において東京 2020 オリンピック競技大会の事前キャンプを実施することで合意し、覚書を締結するため調印式を実施した。その後、区民等との親睦を深めるために懇親会を行った。

(2) 日時・会場

平成 30 年 11 月 26 日（月）17 時 30 分～19 時 15 分
北とぴあ 14 階スカイホール、カナリアホール

(3) 内容

調印式：覚書調印やスピーチ等

懇親会：立食パーティー、北区民オーケストラによる演奏会

北区柔道会児童による花束贈呈等

(4) 式典に列席したハンガリー関係者

- ・クリスチャン・クルチャール ハンガリーオリンピック委員会会長
- ・バーリント・ヴェーカーシ ハンガリーオリンピック委員会専務理事
- ・ラズロ・トート ハンガリー柔道協会会長
- ・パラノビチ・ノルバート 駐日ハンガリー大使

※フェンシング連盟関係者は欠席。

(5) 式典に列席した区関係者

- ・区議会議長、副議長 ・区議会区民生活委員会委員長、副委員長
- ・北区教育委員 ・北区町会自治会連合会 ・北区リレーションシップ協議会
- ・北区体育協会 ・スポーツ団体関係者 等

※北区出席者：区長、両副区長、教育長 等

(6) 記録写真

【調印式】



覚書調印後の様子



列席者全員での記念撮影

【懇親会】



ハンガリーオリンピック委員会
クルチャール会長のご挨拶



花川区長挨拶

【歓迎装飾】



北とぴあ1階区民プラザ



記念缶バッジ（列席者配布）

3 今後の予定

- ・両競技団体と事前キャンプ実施にあたっての条件調整
- ・事前キャンプ実施会場の施設整備
- ・ハンガリー国をテーマにしたイベントの開催
- ・区内各イベントへのブース出展 等